

きずな



令和6年

9月

第73号

三種町社会福祉協議会
秋田県山本郡三種町森岳字上台 93-5
TEL (0185) 72-4400
FAX (0185) 83-3200



琴丘中学校吹奏楽部演奏会 in 三種町地域福祉センター

▶ 題字私が書きました ◀



— 題字 — 大山 ^{こころみ}心愛さん

8月5日、琴丘中学校吹奏楽部によるサマーコンサートが開催されました。J-popなどの最近の曲から聞きなじみの演歌まで、幅広いジャンルの演奏を披露していただきました。

観客からの感想

- ・がんばって演奏している姿を見て涙が出てきました。
- ・歌詞を口ずさみながら踊りを踊って楽しい時間でした。
- ・とても素晴らしい演奏でした。機会があればまた聞きたいです。

ホームページでもご覧になれます ▶▶▶

三種町社協

検索



理事(副会長)・評議員就任のお知らせ

このたび、令和6年3月27日に民生児童委員協議会山本支部長の池内金明氏が理事に就任いたしました。また、6月7日開催の理事会において本会副会長に選任されました。

同じく、4月10日に民生児童委員協議会山本支部副支部長の田村良之氏が評議員に就任いたしました。今後ともご支援ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

理事(副会長) 池内金明

評議員 田村良之

令和5年度

社会福祉法人三種町社会福祉協議会

事業報告(一部抜粋)

令和5年5月8日に新型コロナウイルス感染症の位置づけが5類に移行となり、季節性インフルエンザと同じ取り扱いとなりました。少しずつ日常生活を取り戻しつつある一方、昨夏から秋にかけての第9波、そして冬の第10波と流行の波の動向を見定めながら、マスクの着用、室内の換気及び消毒の徹底等、基本的な感染予防を継続してきました。

7月に発生した大雨災害及び年明け元日の能登半島地震は、あらためて災害時の社会福祉協議会の役割を考える機会となりました。災害ボランティアセンターの設置・運営について、三種町をはじめ各関係機関と認識を共有することができました。

福祉・介護人材の処遇改善については、最低賃金の引き上げ、円安の進行及び物価高騰等、社会経済の動向を注視しながら介護職員等の処遇改善加算や処遇改善支援補助金を利用した賃金引き上げに取り組みました。また、職員の資格取得のための勤務上の配慮、必要な資金貸し付け、資格取得手当等の支援策を実施し、サービスの質の向上、意欲ある職員の働く環境整備など、人材の確保策に総合的に取り組みました。

4つの重点目標(①成年後見制度利用促進のための地域における権利擁護支援の体制構築、②地域における総合相談支援活動と生活支援体制整備事業の連携推進、③感染症対策の徹底と業務継続計画(BCP)の作成・見直し、④災害時に本会に求められる役割の整理及び組織内外の合意形成)については、概ね達成することができました。

さらに、令和6年度の診療報酬、介護報酬及び障害

福祉サービス等報酬の改定(6年に一度のトリプル改定)に向けて、最新の情報収集に努め、必要な加算や変更等の届出のための準備等に取り組みました。

令和5年度の活動の詳細は次のとおりです。

1 法人の運営状況

- | | |
|------------------------|-------------|
| (1) 理事会 | 3回開催 |
| (2) 評議員会 | 2回開催 |
| (3) 監事監査 | 1回実施 |
| (4) 評議員選任・解任委員会 | 1回実施 |
| (5) 会計事務所会計指導(顧問公認会計士) | 毎月実施、決算指導1回 |

2 地域福祉を推進するソーシャルワーク実践

- (1) 地域における総合的な相談支援活動
- (2) 権利擁護センター(法人後見業務等)
- (3) 日常生活自立支援事業
- (4) 成年後見支援センター
- (5) 市民後見推進事業
- (6) 福祉教育
- (7) 子どもの学習・生活支援事業
- (8) 学用品等再活用事業(リユース事業)
- (9) 家族介護者交流事業(スマイルの会)
- (10) 救急医療情報キット配布事業等
- (11) 無料法律相談
- (12) フードドライブ事業
- (13) その他地域支援活動等
- (14) 生活支援体制整備事業

3 在宅福祉サービス事業

- (1) 介護保険事業
 - ・相談支援センター
 - ・ホームヘルプサービス
 - ・デイサービスセンター
 - ・訪問入浴サービス
- (2) 総合事業
 - ・要介護認定調査、介護予防支援
 - ・介護予防ケアマネジメント
 - ・ホームヘルプサービス
 - ・デイサービスセンター
- (3) 障害福祉サービス事業
 - ・ホームヘルプサービス
 - ・山本デイサービスセンター
- (4) 受託事業
 - ・生活支援ホームヘルプサービス、移動支援
 - ・生きがい活動支援通所
 - ・身体障害者訪問入浴サービス

- ・配食サービス
- ・外出支援サービス、要否意見書作成

4 内部研修

- (1) 安全運転講習
- (2) 災害時の対応等

5 ボランティア・実習生等の受け入れ

6 地域福祉センターの管理運営

7 共同募金への協力及び助成事業

8 その他の事業

- (1) たすけあい資金貸付事業
- (2) 生活福祉資金貸付事務
- (3) 苦情等の相談・解決

事業の詳細は
HPをご覧ください

令和5年度 一般会計資金収支決算報告

(令和5年4月1日から令和6年3月31日)

(単位：円)

	収入の部		支出の部	
	勘定科目	金額	勘定科目	金額
事業活動による収支	会費収入	3,150,190	人件費支出	224,519,461
	寄附金収入	2,488,206	事業費支出	31,465,884
	経常経費補助金収入	65,492,396	事務費支出	49,761,559
	受託金収入	81,313,295	貸付事業支出	874,000
	貸付事業収入	783,000	助成金支出	864,000
	事業収入	2,478,132		
	介護保険事業収入	143,507,467		
	障害福祉サービス等事業収入	9,220,630		
	雑収入	11,242,240		
	事業活動収入計(1)	319,675,556	事業活動支出計(2)	307,484,904
	事業活動資金収支差額(3) = (1) - (2)			12,190,652
施設整備等による収支	施設整備等補助金収入	0	固定資産取得支出	391,600
			ファイナンス・リース債務の返済支出	1,934,300
	施設整備等収入計(4)	0	施設整備等支出計(5)	2,325,900
	施設整備等資金収支差額(6) = (4) - (5)			△ 2,325,900
その他の活動による収支	長期貸付金回収収入	0	長期貸付金支出	204,080
	たすけあい貸付基金積立資産収入	874,000	たすけあい貸付基金積立資産支出	783,070
	その他の活動による収入(退職手当積立基金預け金返還金収入)	15,839,090	その他の活動による支出(退職手当積立基金預け金支出)	9,575,960
	その他の活動収入計(7)	16,713,090	その他の活動支出計(8)	10,563,110
	その他の活動資金収支差額(9) = (7) - (8)			6,149,980
当期資金収支差額合計(10) = (3) + (6) + (9)				16,014,732
前期末支払資金残高(11)				65,594,448
当期末支払資金残高(10) + (11)				81,609,180

令和6年
10月

赤い羽根共同募金

～自分の町を良くする仕組みにご協力を～

高齢者や障がいのある方の地域生活を支えるための活動、子どもたちへの福祉教育に関する活動、子育てを支援するための活動、多世代の交流活動等、公的サービスでは十分な支援が難しい活動に役立てられます。

また、災害時には被災地や被災者の方々を支援しています。



ジュニアボランティアで防災学習



町内の小・中学校での美化活動

令和6年度キャッチコピー

「まずは私から。」



災害時等備蓄品支給事業 緊急時への備え



音声で情報を届けます

音訳ボランティア

期間

10/1～12/31

担当の方が訪問します

世帯募金 600円以上

大口募金 1,000円以上

今回の募金で活動する団体紹介

- ・ 琴 丘 小 学 校 … ふくしん坊スクール
- ・ 森 岳 小 学 校 … 福祉教育推進事業
- ・ 金 岡 小 学 校 … 金小ふるさと元気プロジェクト
- ・ 湖 北 小 学 校 … ふれあい体験活動
- ・ 浜 口 小 学 校 … 浜口小学校福祉教育推進事業
- ・ 琴 丘 中 学 校 … 福祉施設訪問体験および地域での社会貢献活動
- ・ 八 竜 中 学 校 … 八竜ふるさと・キャリア教育
- ・ 三種町八竜母子福祉会 … ひとり親家庭ふれあい交流会
- ・ 三種町民生児童委員協議会 … ひとり暮らし高齢者プレゼント訪問
- ・ 声のサークル「かくれんぼ」 … 「広報みたね」の音訳、朗読会、研修会
- ・ 声の広報ことおか … 広報みたね音訳テープ作成事業
- ・ 読み聞かせの会「あのねのネ」 … 読み聞かせボランティア
- ・ すまいるはっぴい … ちいき食堂事業
- ・ 三種町のお産と子育てを守る会 … 不登校や引きこもりの方の居場所活動
- ・ 各地域サロン … サロン継続及び充実活動
- ・ 三種町社会福祉協議会 … 広報誌発行事業、無料法律相談事業、災害時等備蓄品支給事業、他

三種町共同募金委員会

会 長 佐々木洋一
副会長 荒川 公雄
運営委員 小山内美紀子
運営委員 船木 政廣
運営委員 佐藤 文子
監 事 近藤眞喜子

「もったいない」 を必要としている 人がいます！

フードドライブって？

個人や企業などから使いきれない未使用食品を寄贈してもらい、食べ物に困っている方へ提供する活動です。食べきれない食べ物などは眠っていませんか？

リユースって？

家庭で使わなくなった学用品や文房具、学生服等を必要としている方に再活用してもらう活動です。衣替えにあわせて制服や学用品を買い替える前に、一度リユース品を検討してみませんか？

9月にはリユース市を 開催します

日時 9月7日(土) 14時～17時

場所 三種町地域福祉センター

料金 無料



その他、「こういうものもあるんだけど…」「あれがほしいんだけど…」など、お気軽にご連絡ください！

33(みみ)の会傾聴サロン

傾聴ボランティア33(みみ)の会では、今年度からサロンを始めました。毎月第4水曜日の13時30分から地域福祉センターで開催しています。傾聴ボランティアの研修を受けた会員があなたのお話をゆっくりとお聞きします。ぜひ参加してみませんか。お待ちしております。



交通安全教室開催

7月19日、能代警察署より講師をお招きし釜谷浜サロンで交通安全教室を開催しました。寸劇を交えて交通ルールを確認したり、体験型の道具を用いて横断歩道を渡る際に注意する点を確認しました。参加者からは「歩行者と運転者どちらもお互いのことを理解することが大切だと分かった」との感想がありました。



反射材をつける
ことで運転者から
見えやすくなる

第1回 家族介護者交流会

6月21日、管理栄養士の田中美樹さんを講師にお招きし、栄養についての講座を松庵寺テラカフェにて開催しました。今回は飲み物を飲みながら、先生自身の介護のお話、参加者の介護のお悩みを話し交流を深めました。短い時間でしたがリフレッシュされたのではないかと思います。

『家族介護者交流会』は家庭でご家族を介護されている方が対象で、情報交換や介護疲れのリフレッシュを目的としております。

次回は9月13日に開催します



たくさんの
ご協力に感謝

6月28日をもちまして三種町社協では能登半島地震災害義援金の受け付けを終了しました。集まった募金は中央共同募金会を通じて被災地へ届けられます。たくさんのご協力ありがとうございました。

三種町社協での募金総額 129,677円

ボラ連からのお知らせ

三種町ボランティア連絡協議会は日赤、婦人会など様々な福祉・ボランティア・任意団体で構成されています。役員会、総会、研修の他に、季節の行事に合わせたボランティアや各地区の配食ボランティアの活動をしています。

興味のある方はぜひ、お声掛けください。



山本公民館で行われた役員会の様子

地域食堂紹介

チーム山本

7月23日にすいらんの館で合同の出前交流サロンが行われました。講話、昼食会、交流会が行われ、30名近くの方が参加されていました。定期的なサロン活動が主ですが、その時々で子ども食堂や地域食堂を企画して活動しています！



一緒にボランティアしようよ ～がんばれ高校生ボランティア～



●秋田第一高等学校3年 三浦佳奈さん(中)

三種町内でボランティアできる場所があればと、秋田子ども応援ネットワークを通じて応募してくれました。

スクールカウンセラーになりたいという将来の職業への思いもあり、今回は子供たちが集まる「そらまめ食堂(子ども食堂)」と三種町地域福祉センターで行われる「学習支援活動」に参加しました。

『今はまだ、コミュニケーションには自信がない自分がありますが、ボランティア活動を通じたくさんの人と知り合い、コミュニケーションの力も向上できるようになりたいです』と話してくれました。



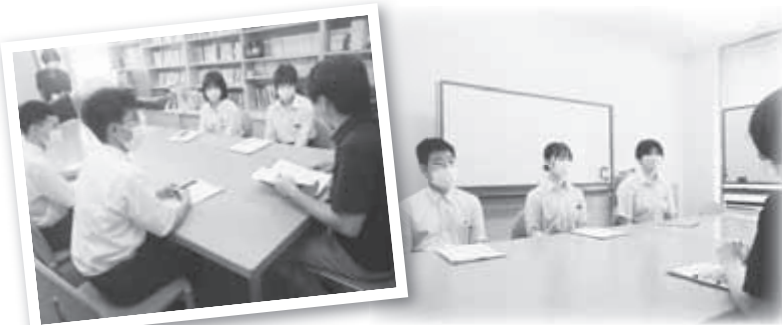
●能代科学技術高校3年 工藤樹華さん(左) 秋田北高校2年 伊東和香さん(右)

夏休みを利用し山本デイサービスでボランティア活動を行いました。ふれあいを重ねるにつれ、デイサービスを利用されている皆さんとも自然と話ができるようになり、高校生にも利用者さんにも満面の笑みがあふれていました。お二人は「この活動がなければ知り合えなかった繋がりを大事にしたい」と話していました。

山本地域の福祉と防災について学ぶ

7月9日・7月17日

山本中学校の3年生が山本デイサービスへ職場見学に来ました。「福祉と防災」の学習テーマのもと、過去の災害時の体験を聞いたり、それを踏まえた現在の対策を学びました。



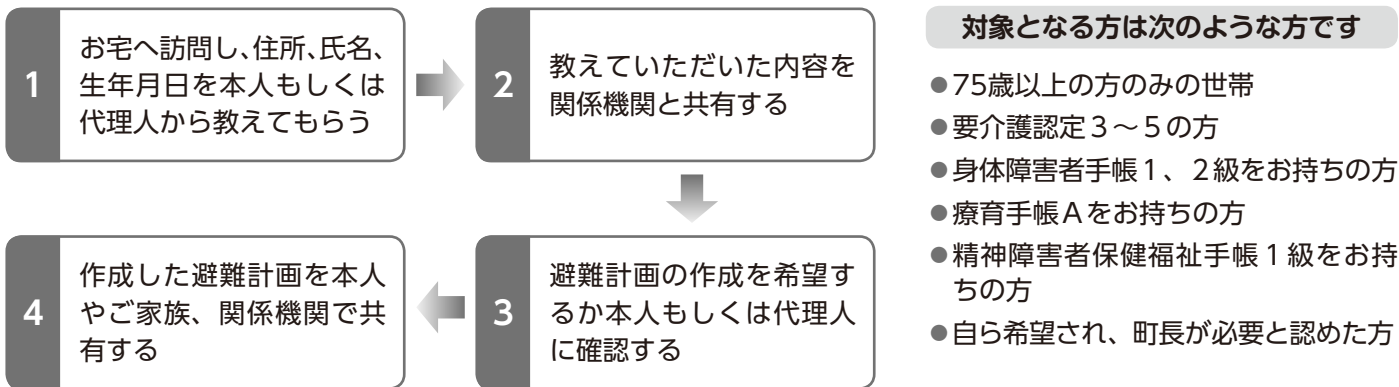
最高の時間になりました

7月27日、山本デイサービスにて琴修会による大正琴の演奏会が開かれました。懐かしいメロディで心が落ち着く、雅な時間となりました。



災害に備え、避難計画の作成を進めています

三種町と社協では、災害時の避難に支援が必要とされる方の避難計画作成を進めております。社協職員がご自宅へ訪問し、避難先、緊急連絡先、避難経路などを事前に確認し、社協と関係機関（消防署、警察署、自治会、役場など）で情報を共有します。情報の共有は本人や代理人から同意を得た場合のみに行います。避難計画作成までの流れは以下の通りです。



※教えていただいた個人情報は避難計画作成に関わる事柄にのみ使用します。

いまこそ
知ってもらいたい!!

災害ボランティアセンターの役割

災害時に設置される被災地でのボランティア活動を円滑に進めるための拠点です。時間の流れに応じ、災害支援・復興支援・生活支援まで幅広く活動します。

最近では、社会福祉協議会が地元の自治会・町内会、ボランティア団体やNPO、行政と協働で災害ボランティアセンターの運営に関わることが一般化しています。



活動内容

被災地のニーズの把握

家の片付け、避難所でのお手伝いなど、被災地の暮らしのニーズを収集します。

ボランティアの受け入れ

被災地内外に情報発信し、活動を希望するボランティアの受け入れを行います。

人数調整・資機材の貸し出し

- ・被災された人のニーズにあわせて、ボランティアの人数や得意な技術（専門技術）などを調整します。
- ・活動のために道具が必要な場合、それらを準備して貸し出します。



炊き出しボランティア



ここが重要

運び出しや泥かき等の
力仕事だけじゃない!!

話し相手になったり、ペットのお世話など
様々な種類のニーズがあります。



子どもと遊ぶボランティア



善 意 ありがとうございます

(敬称は略させていただきます)

香典返し (8/21までの届出)

- | | |
|------------------|-----------------|
| ・信 太 久 喜 (志戸橋野) | ・児 玉 一 (内 鯉 川) |
| ・近 藤 誠 (小 町) | ・山 田 貴 子 (外 岡) |
| ・相 沢 仁 (釜 谷) | ・田 森 明 美 (川 尻) |
| ・斎 藤 孝 光 (浜 村) | ・後 藤 一 家 (鵜 川) |
| ・田 村 円 祐 (中 嶋) | ・藤 田 牧 子 (新 田) |
| ・牧 野 憲 一 (秋 田 市) | ・久保田 烈 子 (林 崎) |
| ・鈴 木 一 幸 (黒 瀬) | ・工 藤 準 子 (上砂子沢) |
| ・藤 原 英 俊 (浜 田) | ・檜 森 和 彦 (浜 田) |
| ・藤 原 重 男 (大 町) | ・後 藤 正 司 (大 曲) |

一般寄付

- ・岡 正 英 (落 合)

寄贈

- ・佐々木 マサ子
タオル・ふきん 多数



みんなの掲示板

令和6年7月24日からの大雨により、県内では広範囲にわたって床上浸水等の被害が発生しました。共同募金会では“被災した方”や“被災した地域”を支援するため、災害義援金募金の募集を行っています。

この義援金は税制優遇措置の対象となります。確定申告に際しては、金融機関から受け取る振込金受領書等に募集要項を添えてご提出ください。募集要項は各共同募金会のホームページからダウンロードできます。

現在義援金募集をしている共同募金委員会はこちらです。



- 中央共同募金会
- 秋田県共同募金会
- 山形県共同募金会

お問い合わせ先

三種町共同募金委員会 TEL 72-4400

弁護士による無料法律相談

毎月第3木曜日に三種町地域福祉センターにて、弁護士の無料法律相談を開催します。

金銭、土地、離婚、損害賠償等の法律全般についての困りごとの相談ができます。

- 日時** 9月19日(木) 14:00~16:00
 10月17日(木) 14:00~16:00
 11月21日(木) 14:00~16:00

場所 三種町地域福祉センター(森岳字上台93-5)

定員 最大4人まで (要予約)
 1名あたり30分以内の相談となります。
 同じ事案についての相談は1人1回のみです。

お申し込み・お問い合わせ

三種町社会福祉協議会 TEL 83-4861

この活動は皆様からの赤い羽根共同募金の配分金を活用しています。

編集後記

7月の大雨災害で被害にあわれた方にお見舞い申し上げます。「天災は忘れた頃にやってくる」は昔の話。近年は「天災は忘れる間もなくやってくる」状況。ニュース等で災害ボランティアの活動を見聞きすることも増えた。それだけ各地で災害が頻発しているのだ。今号発行日の9月1日は三種・能代・八峰主催で秋田県総合防災訓練がある。本会も災害ボランティアセンターの設置・運営訓練で参加する。平時からの備えが大事と肝に銘じ、しっかりと訓練にのぞみたい。



●本誌「三種町社協だより」は皆様からの共同募金の配分金の一部を活用し発行しています。